

2018年8月10日

株式会社 山陰合同銀行

『地方創生☆政策アイデアコンテスト2018』応募支援の開始について ～RESAS（リーサス）活用を通じたデータリテラシーのさらなる向上へ～

山陰合同銀行（頭取 石丸 文男）では、地方創生を支援するために2015年4月より国が運用を開始し、官民の様々なビッグデータを見える化（可視化）する、地域経済分析システム（以下、「RESAS」という。）を活用した取り組みを支援しています。

地方創生は、人々が安心して暮らせるような、持続可能な地域づくりと活性化を目指しており、自治体における持続可能な開発目標（SDGs）（※1）の推進、地域中核企業の発掘・成長支援を通じた地域未来投資の促進など、さらなる深化に資する事業が展開されています。

当行では、「RESAS普及促進事業（2016年度：島根県）」の業務受託を契機に、データに基づく政策立案やマーケティングの視点を取り入れた経営戦略策定を支援してまいりました。この度、内閣府による「地方創生☆政策アイデアコンテスト2018」（以下、「政策アイデアコンテスト」という。）の開催決定を受け、今年度も引き続き下記のとおり政策アイデアコンテスト応募を検討する地方公共団体職員や民間企業・学生グループ等の支援を行います。

具体的には、RESASの概要や基本的な操作の研修、政策アイデア立案時のアドバイス等を行います。昨年度は、山陰両県7グループの応募を支援し、そのうち1グループが中国地方予選を通過しました。

この取り組みにより、山陰地方における多様な人材のデータリテラシー（※2）の向上、地域課題の発見と解消を通じた地方創生の実現を支援してまいります。

※1 SDGs：Sustainable Development Goalsの略

※2 データリテラシー：さまざまなデータを正しく見て理解し、必要な行動に結びつける力

<支援スキーム>



(次ページに続く)

記

1. 支援対象： 山陰両県内の地方公共団体職員・民間事業者・学生等から組織される応募グループ
2. 支援内容： 以下の支援を実施（無料）
 - ①RESAS研修会の実施
 - ②政策アイデア立案時におけるRESAS等を活用したアドバイス
 - ③その他、政策アイデアコンテスト応募に資する支援
3. 支援条件： 地方創生☆政策アイデアコンテスト2018への応募
※募集期間：2018年7月17日～2018年10月10日
4. 支援申込方法： 地域振興部「RESAS活用相談窓口」
E-mail：resas@gogin.co.jp
地域振興グループ TEL：0852-55-1821（担当：井上）
産業調査グループ TEL：0852-55-1877（担当：田立）
5. 申込時必要事項：
 - ①代表者のお名前・連絡先
 - ②応募者グループの構成員
 - ③希望する支援の内容

※内容についてご不明な点等ございましたら、担当者までお気軽にお問い合わせください。

以上